



湾岸・アラビア半島地域ニュース

オマーン：石油・ガス分野でのイランとの協力

(5月16日付現地紙)

5月15日、イランのアフマディネジャ - ド大統領のオマーン訪問に際して、石油・ガス分野でのオマーン・イランの協力に関する MoU が調印された。

1. 5月15日、(オマーンとイラン水域に位置する) ブーカ・ヒンジャム共同油田の開発を含む石油・ガス分野での各種協力に関する MoU が国営オマーン石油会社(OOC)とイランのオイル・ガス・ナショナルカンパニー(OGNC)との間で調印された。
2. オマーン側署名は、マクブール商工大臣兼 OOC 会長、イラン側はハマーネ石油大臣により行われた。
3. マクブール商工大臣の発言：「本 MoU は、ブーカ・ヒンジャム共同油田における石油・ガス開発、イラン天然ガスの輸入、技術移転、イラン天然ガスの当国での液化加工・販売のためのオマーン・イラン合弁事業設立をはじめとする石油・ガス分野での協力に関する取決めである。本 MoU には、石油化学分野での合弁事業の相互設立及びオマーン・イラン合弁事業による第三国への投資等も含まれる。これにより、ガス分野に関する外国企業との協力も生まれるものと期待される。」
4. マクブール商工大臣によると、本 MoU に基づくイランからのガス輸入量は、イラン水域内のガス埋蔵量次第であり、両国の専門家によって構成される特別調査団が本件の詳細について協議する予定。一方、イランのハマーネ石油大臣は、「本 MoU は 4 ヶ月以内に実施される見込みである」と述べた。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799